

園だより

2022年5月



園長 堀内しほ子

園長せんせいの一言

新芽がさわやかな季節になり、道端に色とりどりの花が咲いています。

我が園章の葉は柏の葉です。柏はブナ科の落葉高木だそうです。葉は新芽が出るまで落ちずにいます。人間に例えると母親が子どもを包み込みひとり立ちできるようになったら葉が落ちていきます。

新学期が始まり年長さんが年少のお世話をしっかりしてくれています。お話を聞いてくれない年少、飛び回る年少を大きな声を出すわけでもなくじっと待ってあげる様子には毎年びっくりさせられます。年中さんも時々下のお部屋が懐かしそうにしています。お部屋では新しいクラスになり初めてクラスみんなで作る鯉幟（共同製作）です。鯉と言う魚は力強く、元気に頑張る子に兜も勇気のある強い人になって欲しいとの願いです。着替えを済ませて園庭に飛び出して遊んでいます。お友達同士の繋がりも多くなり泣かされたり泣かしたりとケンカも出てきます。私たちも子ども達をしっかり見つめ見守ったり、アドバイスをしたりして援助してまいります。連休明けには子ども達の変化があります。4月当初に戻ったりします。まだ1ヶ月しか経っていません、ゆっくりまちましょう。